

大分総合建設株式会社 北野 智子様にお話しをお聞きしました

工場のプロフィール

女性を中心にコンクリート製造、生産管理を行い、女性が働きやすい会社を目指されています。戻りコン、残コンをバケットクラッシャーで砕いてから、骨材ヤードに戻し再度ミキシングすることで、ヨーナクリート（生コンのようなコンクリート）として製造されています。強度も出て、価格も安い（JIS外）、太陽光パネルの基礎等に使用されており、戻りコン、残コン等のリサイクルに力を入れておられる会社です。



－プラントを操作する前、元々の職種は？－

以前は介護の仕事をしており、現在はオペレータ兼事務の仕事をしています。

－プラント操作はいつから行っていますか？－

2年前からです。

－オペレータを始められた頃の感想は？－

モニタの数が多く、プラント操作が行えるか不安に思いました。

－プラント操作は、どなたに習われましたか？－

前の女性オペレータからの引き継ぎです。

－自身をもって運転できるまでどの位かかりましたか？－

引き継ぎ期間が2か月間で大変でしたが、まわりの職員の支えもあり、2か月で運転できるよう頑張りました。現在は、プラントで不具合があった時は自らが故障箇所をある程度特定できるようになりました。カスタマーサポートからのアドバイスを聞いて男性職員がプラント内の修理等されています。

－プラントを操作していて困ったことは？－

日常の点検はしているが、プラントで不具合が起きた時。緊急の場合、カスタマーとやりとりして修理しています。

－以前からメカ・電気に強いほうでしたか？－

家庭の電化製品を新品に入れ替えるときは自分で取替え等しているの、新しいモノを触るのに抵抗はありませんでした。どうやって生コンクリートができるのか、興味がありました。

－現在プラント操作は、何名体制ですか？－

2名（主に北野さん）です。経理と試験室（コンクリート技師）の担当をされている方がもう一名の女性オペレータです。

10月から新たに1名女性オペレータを増員予定です。

－現在、1日の仕事の内、どのくらいの時間プラント操

作されていますか？－

事務処理とオペレータの半々ぐらいです。出荷量が多く、忙しい日は丸一日オペレータの業務をする日もありました。

－プラント操作以外は、何をされていますか？－

請求書の発行等の事務処理やJIS関連の書類の処理をしています。

－今後の目標？－

生コンプラント敷地内にガソリンスタンドがある為、入社してから「乙種第4類危険物取扱者」の資格を取得しました。今後は、生コン関係の資格を積極的に取得していきたいと思っています。

■上司（小拂勝則代表取締役社長）のお話

－女性オペレータの起用は初めてでしたか？－

最初のオペレータから女性でした。日工にいかえてから女性オペレータは4人目です。

－女性オペレータを起用されてよかったことは？－

こまめで整理整頓がよくできているため、事務所の雰囲気が良い。検定の際にも事務所や操作盤がきれいだとよくいわれます。請求業務や品質管理の書類等も任せられています。



左から 代表取締役社長 小拂勝則様 試験員 九鬼智絵様
試験員 長谷雄吉之様 オペ 北野智子様 試験員 高橋賢司様
オペ 工藤智美様